

小林鷹之 ファックスマガジン

2015年7月発行 vol.19

雨模様です。今朝は8時から自民党本部で児童虐待に関する委員会に出席した後、八千代市立中央図書館のオープンカフェで一息の為地元へ。再び国会に戻りFAXマガジンを書いた。自党の一員だから許謙虚な姿勢で行動したいと思いたい。先週末は6ヶ所の国政報告会に出席しました。これから地道に頑張ります。

本日、日本経済新聞が報じました。流石です。

2015年7月1日日本経済新聞 朝刊

交遊抄

東大ボート部時代、埼玉県戸田市の合宿所で過ごしたボート漬けの4年間。同室で寝食を共にしたのが、1学年後輩の湯浅智之君だ。開成中高の後輩で、現在は企業再生を手掛けるリウアンプの副社長だ。お互い部の主将を務め、同じエイト(船)に乗った戦友だ。

伝説ある部で100人近い部員を率いる主将の責任は重い。どうすれば仲間を一つにし、限界に挑戦する集団を作れるか日夜議論した。言葉よりも行動、理屈よりも闘志、自分よりも仲間。彼とはこうした価値観を共有し、率先垂範を心がけた。最高の戦績は得られなかったが、お互い最高の仲間を得た。

自負がある。ボートに打ち込み過ぎて共に留年。卒業後、私は大蔵省、彼は民間企業へ。数年後、別人のように太った彼と再会。外食チェーンの新商品開発に携わり、試作品を死に物狂いで食べ比べたとのこと。体形は変わったが、並外れた馬力と徹底した現場主義に触発された。「鷹之さん、『現場』ですよ。会う度にもらう湯浅君の言葉は励みになる。駆け出しの政治家だからこそ、彼のように現場に足を運び続けたい。「日本を芯から元気にする」。立場は異なれど、その思いを共有する湯浅君とは、学生時代よりも大きなボートを今も一緒に漕いでいる気がする。(こばやし・たかゆき 衆議院議員)

艇上の盟友

小林鷹之

《小林鷹之 ファックスマガジン》は、小林鷹之後援会の皆様にお送りしています。配信をご希望されない方はお手数ですが、小林鷹之 国会事務所 03-3508-7617まで御連絡下さい。

＜小林鷹之 国会事務所＞

住所：〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館417号室
電話：03-3508-7617 FAX：03-3508-3997

＜小林鷹之 八千代事務所＞

住所：〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台3-3-5 アットホームセンター第2ビル 202号室
電話：047-409-5842 FAX：047-409-5843

自由民主党千葉県第二選挙区支部(八千代市・習志野市・千葉市花見川区) 小林鷹之 国会事務所発行

小林鷹之 (討議資料)